

所在地 大阪市旭区清水5-1-12

電話番号 06-6952-6661

校長名 北埜 恵一

標準服の有無 無



学校の概要

清水小学校は、明治6年(1873年)に前身の千林尋常高等小学校として開校し、その後大正11年(1922年)に、現在の小学校が創立され、令和4年(2022年)に100周年を迎えた伝統ある学校です。本校は、旭区東部に位置しており、校区の一部が守口市と隣接しています。創立以来、人権教育を基盤に一人ひとりのよさや可能性をのばし、「生きる力」を育む教育活動を推進しています。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e681510>

大阪市立清水小学校



携帯サイト

主な学校行事

- 4月 … 対面式、はじめまして集会、学習参観
- 5月 … 家庭訪問、全校集会、全校遠足
- 6月 … 日曜参観、修学旅行(6年)
- 7月 … 個人懇談会、林間学習(5年)
- 8月 … 登校日
- 9月 … 地域合同防災訓練、学習参観、遠足
- 10月 … 就学時健康診断、運動会、全校集会
- 11月 … 学習参観、芸術鑑賞会
- 12月 … 清水まつり、個人懇談会
- 1月 … 避難訓練、卒業遠足(6年)
- 2月 … 全校集会、学習発表会
クラブ見学会
- 3月 … 卒業を祝う会、地域別児童会



児童数、学級数 (令和6年5月1日現在)

学年	男子	女子	計	学級数
1	31	25	56	2
2	45	35	80	3
3	35	37	72	2
4	32	40	72	2
5	43	22	65	2
6	34	33	67	2
特別支援学級				9

学校公開・説明会 日程

- 学校公開 / 9月21日(土) 9:40~11:25
10月20日(日) 9:00~12:30
9月21日(土) … 地域合同防災訓練
10月20日(日) … 運動会※
※雨天順延時の予備日 … 10月22日(火) 9:00~12:30
- 学校説明会 / 9月21日(土) 9:00~ 9:30

*参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和5年度全国学力・学習状況調査 (平均正答率)

国語	算数
58%	55%

- **結果の概要** / 平均正答率は、全国平均と比べると、国語科は、9.2ポイント、算数科は、7.5ポイント低い。大阪市平均と比べると、国語科は9ポイント、算数科は7ポイント低い。
- **取組の成果** / 国語科では、考えを書く機会を増やすように取り組んだ結果、図やグラフから読み取ったことを考えが伝わるように書くことが少しずつできてきている。算数科では、「図形」と「データ活用」に関する問題については、大阪市平均に近づきつつあり、一人一人に合わせた丁寧な指導やICT機器の活用を続けた成果である。
- **今後の取り組むべき課題** / 授業の「めあて」の明確化やICT機器、一人一台端末を活用した視覚的教材の工夫等を行ったことにより、「わかる授業」をめざす。また、外部講師を招いたり、体験的な学習を多く取り入れたりして、学ぶ楽しさや喜びを感じられる授業作りを工夫していく。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (平均値)

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
男子	12.89	17.00	28.37	42.11	36.07	9.52	150.44	19.81	48.54
女子	12.59	18.32	32.89	38.36	31.96	9.89	130.57	10.85	51.38

- **結果の概要** / 体力合計点においては、男女ともに大阪市・全国平均より低い結果となっている。また、種目によっては大阪市・全国平均を大幅に下回るものもあり、特に握力と長座体前屈においては、その差が顕著である。
- **取組の成果** / 外部講師の招聘や業間かけ足・縄跳び週間など、体を動かす機会を増やしたり、体育などの運動で使う用具類を整備したりした結果、児童質問紙の「あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。」の項目で肯定的な回答をした児童の割合が男女とも大阪市平均を上回った。
- **今後の取り組むべき課題** / 筋力や柔軟性などの苦手部分を伸ばしていくように、学校全体で系統立てた学習をしていく必要がある。各学級に置いてあるハンドグリップの活用や体育の授業のはじめに行うストレッチなど、各学年の実態に合わせ、筋力や柔軟性の向上のため継続的に取り組むことを進めていく。

*各調査の概要については、14・15ページをご覧ください。

教育目標

差別の現実に学び、人権教育を実践する

～人権教育を基盤に、一人ひとりのよさや可能性をのばし、「生きる力」を育む教育活動を推進する～

- 現実を正しく見つめ、差別を許さない子どもの育成
- 自分のものとして学力をしっかり身につけていく子どもの育成
- 一人ひとりのことをみんなで、みんなのことを一人ひとりが考える集団の育成

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

年度目標

- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **78%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を **80%以上**にする。
- 学校保護者アンケートにおける「友だちとお互いの違いを認めながら仲良くできている」について、肯定的に回答する保護者の割合を **90%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を **85%以上**にする。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より **0.5ポイント**向上させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を **38%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を **70%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **85%以上**にする。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

年度目標

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を **84.7%**以上にする。
※基準2: 1年間の時間外勤務時間が720時間以下、時間外勤務時間が45時間を超える月数6以下、時間外勤務時間が100時間を超える月数0、直近2～6か月の時間外勤務時間の平均が80時間を超える月数0、すべてを満たす。
- 児童アンケートにおいて「読書が好きである」について、肯定的に回答する児童の割合を **75%以上**にする。

活動の様子



全校集会



全校遠足



読み聞かせ



運動会



6年修学旅行(広島方面)



清水まつり